

地球温暖化対策実施状況報告書

平成30年 12月20日

(宛先)
埼玉県知事

提出者 東京都中央区日本橋1-1-1
国分グループ本社株式会社
代表取締役会長兼CEO 国分 勘兵衛
〔 個人事業者にあつては、住所
及び氏名（自署又は記名押印）
03-3276-4121 〕



平成 29 年度の地球温暖化対策計画に基づく措置の実施の状況について、埼玉県地球温暖化対策推進条例第14条の規定により、次のとおり提出します。

業 種 名	飲食料品卸売業	番 号	52
燃料等使用量の原油換算合計量	619		KL/年
温室効果ガス(CO ₂ 換算)総排出量	1,217		t-CO ₂ /年
温室効果ガスの排出の抑制等に関する措置の実施状況	別紙のとおり		
自動車地球温暖化対策実施状況報告書との関係	埼玉県地球温暖化対策推進条例第37条第2項に該当の有無		有・ <input checked="" type="radio"/> 無
連 絡 先	所 属 部 署	別紙のとおり	
	職 氏 名		
	電 話 番 号		
※ 受付年月日	年 月 日	※ 整理番号	
※備考			

- 注 1 「業種名」及び「番号」の欄には、日本標準産業分類に掲げる中分類の該当するものを記載すること。
2 燃料等使用量の原油換算合計量及び温室効果ガス(CO₂換算)総排出量に係る算出資料を添付すること。
3 ※印の欄には、記載しないこと。

日本工業規格A列4番



平成 30 年度

地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 地球温暖化対策事業者の概要

(1) 事業者の類別

類別	(類別の説明)
IV類	I類 A事業所のみを有する特定事業者
	II類 B事業所を有する特定事業者(III類の事業者を除く)
	III類 C事業所を有する特定事業者
	IV類 任意事業者

(2) 地球温暖化対策事業者

事業者名	国分グループ本社株式会社	
所在地	東京都中央区日本橋1-1-1	
事業者番号	2180	
燃料等使用量の 原油換算の合計量 (前年度)	619	kL/年
大規模小売店舗面積 (単独で1,500kL未満で延床面積 10,000m ² 以上の事業所)		m ²
産業分類名 (中分類)	飲食料品卸売業	
分類番号 (中分類)	52	
事業活動の概要 (事業内容、従業員数、 資本金等)	<p>■事業内容 酒類・食品・関連消費財にわたる卸売業及び流通加工、配送業務、貿易業、不動産賃貸借業 ほか</p> <p>■資本金 35億円</p> <p>■従業員数 5,152名(連結:2017年12月31日現在)</p>	
商標又は商号 (連鎖化事業者のみ)		

(3) 県内に設置している事業所

(自動転記)

事業所種別	事業所番号	事業所名	前年度の原油換算エネルギー使用量(kL)
A、Bテナント等事業所			
A	218000	国分グループ本社(株) 三郷第二流通センター	619
B、C事業所			
合計			619

(4) 公表方法

<input type="radio"/>	インターネット利用による公表	アドレス	http://www.kokubu.co.jp/activity_01/
	事業所での備え置き (複数可 書ききれない場合は別様としてください)	閲覧場所 1	
		所在地 1	
		閲覧可能時間 1	
		閲覧場所 2	
		所在地 2	
		閲覧可能時間 2	
	その他		

(5) 公表の担当部署

	名称 (複数可)	連絡先		
		電話番号	FAX番号	E-mailアドレス※
1	経営企画部環境課	03-3276-4121	03-3273-7305	
2				
3				

※ 担当者個人のメールアドレスは記入しないこと。

(6) (IV類(任意事業者)のみ記入) 県による公表の可否

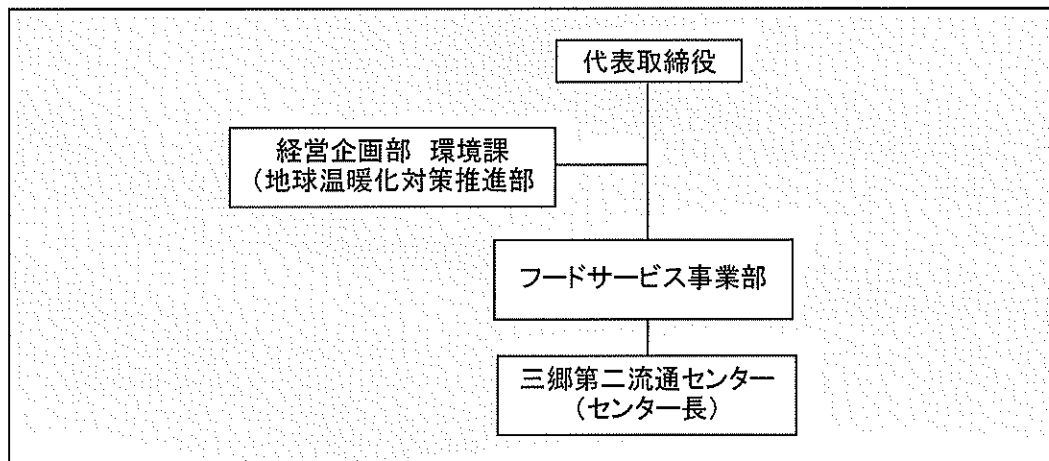
県による報告書の公表を希望	する
---------------	----

2 地球温暖化対策推進における事業者の基本方針

<行動憲章・行動規範>平成の帳目(一部抜粋)
 1. 私たちは、「信用」を第一に、行動いたします。
 6. 私たちは、法令やルールを遵守いたします。
 7. 私たちは、環境保護活動に積極的に取り組みます。

<国分グループ環境方針>
 制定日:2017年1月1日
 環境理念「人と社会に調和する商い」
 ※詳細は、添付資料参照
 参照サイト:<http://www.kokubu.co.jp/activity/>

3 地球温暖化対策における事業者の推進体制



4 計画期間中における事業者の温室効果ガス排出量(事業所合算)の推移

CO₂換算 (t-CO₂)

	27年度 (2015年度)	28年度 (2016年度)	29年度 (2017年度)	30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)
エネルギー起源CO ₂	5,271	1,318	1,217		
その他ガス					
温室効果ガスの合計	5,271	1,318	1,217		

5 各事業所の計画

別紙 事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告 のとおり

地球温暖化対策推進者詳細

現在選任している地球温暖化対策推進者の連絡先詳細を記入すること。

推進者 連絡先	推進者所属部署	経営企画部環境課
	推進者職名	課長
	氏名	古賀 秀之
	電話番号	03-3276-4121
推進者 連絡先 (複数選任し ている場合)	推進者所属部署	
	推進者職名	
	氏名	
	電話番号	

※事業者全体を管理する者として、複数の地球温暖化対策推進者を選任している場合は、任意に作成した様式により提出してください。

計画書作成担当者連絡先詳細

地球温暖化対策計画書の作成担当者の連絡先詳細を記入すること。

連絡先 詳細	担当者が所属する事業者名称	国分グループ本社株式会社
	所在地	東京都中央区日本橋1-1-1
	担当者所属部署	経営企画部環境課
	担当者職名	
	氏名	青柳 美保子
	電話番号	03-3276-4121
	FAX番号	03-3273-7305
	E-mailアドレス	m92.aoyagi@kpost.kokubu.co.jp

文書等送付・連絡先詳細

事業者あて公文書の送付・連絡先担当者の連絡先詳細を記入すること。

連絡先 詳細	送付・連絡先事業者名称	国分グループ本社株式会社
	所在地	東京都中央区日本橋1-1-1
	担当者所属部署	経営企画部環境課
	担当者職名	
	氏名	青柳 美保子
	電話番号	03-3276-4121
	FAX番号	03-3273-7305
	E-mailアドレス	m92.aoyagi@kpost.kokubu.co.jp

※計画書作成担当者連絡先詳細の記載内容が転記されるので、必要に応じて修正。

平成 30 年度

事業者番号	2180	事業所番号	218000
-------	------	-------	--------

事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 事業所の概要

(1) 事業所種別

事業所種別	A 原油換算エネルギー使用量が年間1,500kL未満の事業所(合算)
A	

(2) 事業所及び事業内容

代表事業所名	国分グループ本社(株) 三郷第二流通センター		前年度における事業所数	2
代表事業所所在地	市区町村	三郷市		
	字・地番	インター南1-3-5		
当該事業所を含む事業所の名称 (※Bテナント等の場合のみ記入)				
産業分類名(中分類)	飲食料品卸売業			
分類番号(中分類)	52			
事業活動の概要	事業内容 従業員数等	■ 事業内容: 飲食料品の卸売業、それらの取扱商品の倉庫・配送センター ■ 従業員数: 約120名(パート・アルバイトの方を含む)		

2 事業所の温室効果ガス排出量の削減目標

(1) 第2計画期間の削減目標

計画期間	27	年度	～	31	年度
削減目標	エネルギー起源CO ₂ (必須)	平成28年度を基準として、平成31年度までに排出原単位にて毎年1% (0.01ポイント) ずつ改善していきます。			
	その他ガス	使用なし			

(2) 第3計画期間の削減目標

計画期間		年度	～		年度
削減目標	エネルギー起源CO ₂ (必須)				
	その他ガス				

事業所リスト

番号	事業所名	所在地
1	国分グループ本社(株) 三郷第二流通センター	埼玉県三郷市インター南1-3-5
2	国分グループ本社(株) 川口流通センター	埼玉県川口市領家5-14-35
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		

※ 入力欄が足りない場合は、シートの様式を変更せずに、同様式の別ファイルを作成して提出してください。

日本工業規格A列4番

3 事業所の温室効果ガス排出量

(1)原油換算エネルギー使用量の推移

原油換算エネルギー 使用量(kL)	27年度 (2015)	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	31年度 (2019)
	2,682	671	619		

(2)計画期間の温室効果ガス排出量の推移

CO₂換算(t-CO₂)

		計画期間				
		27年度 (2015)	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	31年度 (2019)
エネルギー起源 CO ₂		5,271	1,318	1,217		
その他ガス	非エネルギー起源 CO ₂					
	メタン					
	一酸化二窒素					
	ハイドロフルオロカーボン					
	パーフルオロカーボン					
	六ふっ化いおう					
	三ふっ化窒素					
温室効果ガスの合計		5,271	1,318	1,217		

(3)計画期間の温室効果ガス排出量原単位の状況(エネルギー起源CO₂)

CO₂換算(t-CO₂/指標)

				計画期間				
				27年度 (2015)	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	31年度 (2019)
エネルギー起源 CO ₂ 排出量原単位				6.7232	18.6950	13.1996		
活動規模の指標	○	出荷額	億円/年	784	71	92		

4 温室効果ガスの排出の抑制等に関する措置の計画及び実施状況

A事業所

No	対策の区分		対策概要	実施年度	推計削減量(t) (一年度当たり)	
	区分番号	区分名称				
		大区分				中区分
1	110100	一般管理事項	11_推進体制の整備	安全衛生会議(月1回)	H28年度	1
2	110200	一般管理事項	11_主要設備等の保全管理	設備の保守管理契約を専門業者と締結し、適切な保守管理を実施	H28年度	1
3	110300	一般管理事項	11_計測及び記録の管理	冷凍・冷蔵エリアの温度計測・記録の実施	H28年度	1
4	120300	熱源設備・熱搬送設備	12_運転管理及び効率管理	事務所エリアの夏期28℃、冬期20℃に設定	H28年度	1
5	140300	給湯設備、給排水設備、冷凍冷蔵設備、厨房設備	14_冷凍冷蔵設備及びちゅう房設備の管理	冷凍倉庫の開閉扉にかかる運用の徹底	H28年度	1
6	150200	受変電設備、照明設備、電気設備	15_照明設備の運用管理	未使用エリアの照明設備OFFの徹底	H28年度	1
7	150300	受変電設備、照明設備、電気設備	15_事務用機器等の管理	退社時におけるOA機器の主電源OFFの徹底(待機電力削減)	H28年度	1
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						

※ 入力欄が足りない場合は、シートの様式を変更せずに、同様式の別ファイルを作成して提出してください。

5 事業者として実施した対策の内容及び対策実施状況に関する自己評価

A事業所

(※希望者のみ記載)

自由記述欄

Free description area (dotted background)

環境理念



「人と社会に調和する商い」

～私たちは食を通じてこころ豊かな暮らしをお届けし、地球環境に配慮した商いをいたします～

環境方針

環境方針

1 地球からの恵みを大切にし、持続可能な社会の実現を目指します

- ①地球環境の汚染防止・負荷低減につとめます。
- ②食品のロス削減を目指します。
- ③環境に優しい備品・資材の利用を推進いたします。
- ④廃棄物の適正処理を徹底いたします。
- ⑤3R(リデュース・リユース・リサイクル)を推進いたします。

2 事業活動における省エネルギーを推進し、温室効果ガスの排出抑制につとめます

- ①物流に関わる省エネルギーを推進いたします。
- ②オフィス・物流施設・工場・店舗での省エネルギーを推進いたします。
- ③フロン類の適正管理をいたします。

3 環境コミュニケーションに積極的に取り組みます

- ①社会とのコミュニケーションや環境情報の開示につとめます。
- ②環境活動を通じて、企業価値向上を目指します。

4 社員一人ひとりが環境に配慮した行動をいたします

- ①環境に関する情報をグループ全体で共有し、社員自ら知識を高めます。
- ②環境マインド(Eco-ゴコロ)を醸成し、高いレベルの行動とより信頼される商いをおこないます。

5 環境管理体制を構築し、法令やルールを遵守いたします

- ①国分グループの環境管理体制を整えます。
- ②法令の理解を高めるための社員教育や啓蒙活動をおこないます。

2017年1月1日 制定 国分 勤兵衛
代表取締役会長兼社長 CEO